

岡田　書類提出が11月上旬と時期が早く、必要な書類が多岐に渡るので準備が大変です。今までの実績をまとめるために、新聞や賞状を全てスキャンしてPDFにするのですが、すごく時間がかかるので10月から徐々に進めました。加えて作文があつて、主に志望理由と将来の展望、高校に入るまでの出来事を書きます。その後、書類

東大推薦の仕組み



大学での授業に期待を寄せる岡田さん

介（会社の買取時に間に立つ仕事）をやりたくて、理由は、二つの会社という別のものを上手くいくよううつけるところに面白さを感じたからです。例えばA社の研究部門とB社の営業の強みを生かして

柳澤 部活中は部活に集中して、放課後に塾で勉強時間を確保していまして。一部活と勉強の両立はどのようにしていましたか。

柳澤 部活と塾でのメリハリを大切に構勉強した。最初はD判定で、直前まで結構伸びました。だから、高い目標を目指していくても Never Give Up精神で行けばいいと思うよ――

柳澤 私は電車とバスで長い時間通学していたんだけど、なるべく単語帳は開くようにしていたし、受験直前の休み時間はなるべく勉強するようにしていました。

一 隣間時間の活用法を教えてください。

し、夏模試の結果もあまりあって過去問が解けないことが多かったな。
—受験を迎える生徒へ向けて一
柳澤 一度志望大学に実際にに行って
お願いします。

ました。たいたい思つていたので金大を選んだ。勉強を始めたのはいつで、筆井 高校時代はテニス部に入っていた、本格的に受験勉強を始めたのは部活を引退した7月くらいですね。部活をしていたときは疲れているけど帰つてから2時は絶対にやるつて決めて、部活勉強を両立させていました。部活を引退して本格的に受験勉強を

ま

最終的には志望校を下す

一人暮らしに憧れをもつ笠井さん

得意教科は何でしたか。
井 物理です。とりあえず量を
なすようにして勉強していくま
で、一般的によく言われる有名な
考書、「名門の森」や「重要問題
集」を何周かしましたね。毎口
り組む、ということを意識して
ました。

換にな
とを使
患者

思いいの医者に
目標を教えてください。
範解答みたいな返答には
が、患者思いなお医者さ
たいです。あとは、結局
つてしまつたので、他の
んで働いてみたいで
暮らしへの憧れは、まだ
ていないのです。

す。推薦生は人数が少ない分、結構手厚いんですよ。そういうところも魅力を感じて推薦を目指しました。あとはシンプルにチャンスが増える、というものもあります。

については関東圏が最初から頭にあります。それで、経済学は色々な分野と関わりがあるので、国立の総合大学というのも考えていました。そこで一番広い分野を扱っていると言えば東大かな、という感じです。入試方法として推薦を選んだのはなぜですか。

推薦入学ならではの良さ

学びたいことが学べる場所へ

東京大学経済学部

一九四二

る中で、自身の興味を追究し続ける姿勢の強さを感じた。

先輩に学ぶ未来への一歩

後悔のない進路選択を

なん売ったとしても、儲かるのはそのレモン農場の会社の株式を持ついる株主になるんですよね。そこに疑問を感じていて、将来的に

はその見合は上り良、もしくは上り

金沢大学医薬保健学域医学類

周りに流されない進路選択を

KUGSでの出願

金沢大学医薬保健学域医学類

進路選択を

金沢大学医療保健学域保健学類診療放射線技術学専攻

良いのも魅力に感じました。

換になるような自分の好きなことに使えば良いと思います。

私たちの進路選択と報道

挑戦を恐れない進路選択

高校生の私たちと切っても切り離せない進路選択。私たちの周りには進路について、たくさんの情報が飛び交っている。そこで、附属高校の現状や報道への考え方を進路担当の渡會先生に聞いた。

(文責 坂下)

進学は安定志向

「進学実績の変動について教えてください。」

渡會 全体的に安定志向になってるということは言えると思います。昔は浪人しても良い大学に入ろうという人がとても多かったのですが、そうではなくて今は現役志向になっているんですね。現役合格率と進学率をまとめたグラフ(図1)を見てもらえばわかりますけど、約10年前の63回生は現役進学率が50%ほどしかなかつたんですよ。学年の半分は浪人生になるっていう感じです。でも今、73回生は現役進学率が70%くらいあります。それはもう、何を意味するかと言ったら、大学受験において現役進学を重視する人が増えたということですね。

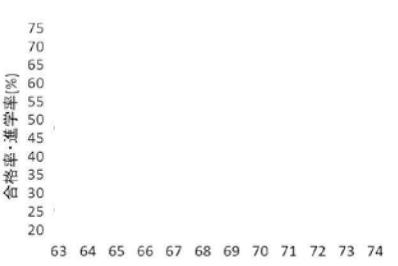
もちろん今は経済もあり良くなれば、お金とか様々なお家の事情はあると思うんですけど、浪入してでもチャレンジするという選択が少なくなっている。それだからなのがなつていう感じですね。

実際、うちの学校だけじゃなくどこの中学校もそういう傾向なんですね。そうやって見ると、社会主義として安定を求めていたり現役で私立大学に進学する財力が

あるなら、一浪しても国立の大

学に行つたほうが、将来的にお金が楽になるし、そういう選択も良いんじゃないかなって思います。

（文責 坂下）



現役合格率と進学率の推移(図1)

イメージではなく 自分で調べて

「文理選択や、志望校決めなどの進路選択時に何を重視するのがいいと思いますか。」

渡會 それは人によりますよね。違うのは、受験者数が減っています。20人行くかないかの横這いって感じです。だけど、昔と少しだけ変わっているんですね。ほんとどう変わったかは分かりません。これは、私立の医学部の受験科の合格者数については昔からあとは医学部かな。医学部医学が減っているので、最近の合格率としては高いんじゃないかなとう気がします。

（文理選択や、志望校決めなどの進路選択時に何を重視するのがいいと思いますか。）

渡會 それは人によりますよね。まだ、やりたいことや学びたいことが明確に決まっている人だったり、専門性の高い部分、例えば教授などで大学を選ぶのも手だと思います。まあ、その教授がずっとそのまま、その大学にいる保証はありませんが。大きな問題なのは学部や大学を自分で詳しく調べずに勝手なイメージで決めてしまうことです。

（文理選択や、志望校決めなどの進路選択時に何を重視するのがいいと思いますか。）

渡會 それは人によりますよね。医学部はもし入れてしまえば、あなたの将来が楽だから安定志向って言えるのかもしれない。でもやっぽり、未来は予想が出来ないから、あなたの人生に後悔が残らないように自分でしっかりと決めてほしいと思います。

優しく微笑む渡會先生

合格者数のランク化に疑問

「新聞に掲載される、高校ごとの大学合格実績をまとめた記事を見たことはありますか。」

渡會 もちろん見たことはあります。北國新聞の記事についてはおかしいな、と思うポイントが何点かあります。まず、高校ごとの

大学合格者数は書いてあっても、その高校の卒業生の母数が書いてないという点です。卒業生の母数は分かれている人は分かれているけれど、分からぬ人は分かれているけれど、卒業生の母数が多いなってなるでしょうね。また、「泉丘がトップ」といった見出しじゃうように合格者数をランク化するということにも違和感を覚えます。私は新聞記事に載せることがあります。他の元では高校ごとの合格者数を載せてるといふことはなかったんですね。おかしいと思いますね。

（文理選択や、志望校決めなどの進路選択時に何を重視するのがいいと思いますか。）

渡會 合格者数と一緒に卒業生の母数を載せるというのが一つですか。あとは、なぜ合格者数をラン

男子バスケットボール部が大健闘!! 部活動の記録

男子バスケットボール部

石川県高等学校新人体育大会

石川県高等学校新人体育大会